はりうす



小樽市立張碓小学校

＜教育目標＞
自ら考え　ともに高め合い　未来に向かって努力する子ども

第８号
令和８年10月30日

「全校かがやく　最高の舞台！」

小樽市立張碓小学校長　　増　田　昭　雄

１０月２４日に行われた開校１５０周年記念学習発表会では多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただき、誠にありとうございました。子どもたちは、「全校かがやく　最高の舞台！」のスローガンのもと、友だちと力を合わせて一生懸命練習を重ねてきた成果を十分に発揮し、一人一人が今年の学習発表会の「主役」として堂々と発表する姿を見せてくれました。本番の発表はもちろん、本番に至るまでの練習を通して、友だちと心を合わせて一つの舞台を創り上げる姿に子どもたちの成長を強く感じました。

さて、先日テレビで箱根駅伝の予選会が放映されました。箱根駅伝予選会では、本大会出場１０校を目指して各大学が力を尽くします。出場選手全員が一人２１．１km を走り、各大学１０人の合計タイムで出場を競います。テレビでは、選手たちはそれぞれ一人で走っているように見えますが、実際には一人一人が仲間の思いを背負い、本大会出場を信じて最後まで粘り強く走り抜いています。

学習発表会での子どもたちの姿にもそれと通じるものがありました。声をそろえること、動きを合わせること、相手を思いやること、そして自分の役割を最後までやり切ることです。一人の頑張りがみんなの力になり、みんなの支えが一人一人が頑張るときの勇気になる。その積み重ねが、全校みんなが輝く最高の舞台につながりました。

今回の経験を通して、子どもたちには、結果だけでなく、目標に向かって努力する過程をこれからも大切にしてほしいと願っています。ご家庭におかれましても、ぜひ本番の出来栄えとともに、そこまでの頑張りや成長に、温かい言葉をかけていただければ幸いです。学校でも、子どもたち一人一人の挑戦を大切にしながら、次の学びへとつなげてまいりますので、これからもよろしくお願いします。



「全校合唱～ぼくらの日々～」



「やぎのがらがらどんとトロル」



「ぼうけん隊だ、ニャン！」



「Show 点」“１５０周年のお祝い”　第５４７８７回」



「みんなの想いでつくり上げた張碓小学校」

作品展より



どさん子元気アップチャレンジ

体力向上の取組の一つとして「なわとび検定」を毎週水曜日の中休みに、継続して行っています。高学年が低学年に教えてあげたり、跳んだ回数を数えてあげたりするなどたてわり班を生かした取組です。

北海道教育委員会がスポーツ庁と行っている『どさん子元気アップチャレンジ』になわとびの記録を子どもたちが自分で考えたニックネームで登録しています。北海道教育委員会のホームページで結果を見ることもでき、子どもたちの励みの一つとなっています。

家庭学習強化週間

11月24日（火）からの1週間は『家庭学習強化週間』です。日頃から取り組んでいる家庭学習の取組を見直しながら、小樽市で推奨されている【学年×10＋10分】の学習時間も意識しながら取り組んで欲しいと思います。同時に生活リズムチェックシートの取組も行いますので、お子さんと一緒に取り組んでいただけるとありがたいです。子どもたちのよりよい生活習慣定着のきっかけとなってくれるとうれしいです。

児童会活動～あいさつ運動～

児童会運営委員の自主的な声かけのもと、月に数回『あいさつ運動』が行われています。委員の児童が、朝、玄関に立ち「おはようございます」と元気にあいさつの声かけをしています。

教職員も玄関にでて、全児童に朝と帰りのあいさつをしています。自分から「おはようございます」「さようなら」と声を出すのは、勇気がいることかもしれませんが、少しずつ自分からあいさつできる子が増えてきたように感じています。また、相手の顔をみてあいさつすることも大切です。声を出すのが難しい場合は、相手を見て会釈するだけでもよいです。あいさつはコミュニケーションの基本です。しっかりあいさつできる子になってほしいと思います。ご家庭でも話題にしていただけるとありがたいです。

読書月間の取組

11月は、読書月間です。学校では、読み聞かせボランティアのおひさまはらっぱの会の皆さんによる朝の読み聞かせが、10日と17日に行われます。児童会の活動としては、文化専門委員会で図書イベントを企画しています。図書館司書の土屋先生からは、本のリクエストが募集されていてリクエストした本が学校になければ、市立図書館から貸し出しの手続きをしてくれます。この機会に、今まで以上に本を手に取って、いろいろな本との出会いを楽しんでほしいと思います。

ポエムコンクール

小樽市教育委員会主催で行われた第12回ポエムコンクールに、張碓小学校からも授業等で取り組んだ作品を全員で応募しました。2名の詩が入賞し表彰を受けましたので紹介します。とても子どもらしい素敵な詩です。

ニワトリ
【銅賞】一年

ニワトリとびそうだけど
とばない
それだけじゃあない
あさから　こけこけこ
うるさい
けどまあ
そんなにきらいじゃない

しゅくだい
【金賞】二年

チョコをたべる
しゅくだいだったら
いいのにな
アゲパンをたべる
しゅくだいだったら
いいのにな
テレビを見る
しゅくだいだったら
いいのにな

開校150周年記念事業へご協賛いただきありがとうございました

10月3日（土）に行われた開校150周年記念式典には、たくさんの皆様にご出席いただき、ありがとうございました。また、保護者の皆様におかれましては、準備、運営にご協力をいただき大変ありがとうございました。

150周年事業にかかわる協賛の募集については、10月末をもちまして終了させていただきます。頂いた協賛金は、子どもたちへの記念品や、記念式典・記念誌の充実に活用させていただくとともに、今後の子どもたちの学習にも役立つように大切に使わせていただきます。皆さまのご協力、ご厚意を、重みのある温かなバトンとして張碓小学校の未来へと繋いで参ります。本当にありがとうございました。

張碓小学校開校150周年記念事業実行委員会